ASSOCIATION OF INTERNATIONAL BUSINESS ADVISERS (愛称: AIBA)

$\Delta \mathsf{IB}\Delta$ だより

第65号 2012年7月発行

- 般 貿易アドバイザー協会

http://www.trade-advisers.com/ AIBA編集部 Tel: 03-3255-2477

発行人:渡辺 肇幸

編集人:井上 隆彦、 編集者:吉田 忠志

事業」のような地方発の事業の拡大を狙います。

第10回定時会員総会を終了して

理事長 渡辺 肇幸



第10回定時会員総会は6月30日(土)に開催され、原案通り承認されました。

1. 昨年度実績と今年度見通し

2011年度は売上高、利益とも皆様のご協力により、AIBA創立以来最高の決算となりました。一方今期は売上高はまずまずの実績を上げられると思いますが、利益面では競争激化による採算の低下が予想され、前期並みの実績は困難と言わざるをえません。いずれにせよ、皆様と協力、AIBA事業の充実をはかりたいと存じます。

昨年の総会において、AIBAの近い将来のあるべき姿として、役務収益の倍増を目指すと述べました。現時点では、第10期で88%、11期で94%の達成率となり、あと一歩まで迫りました。粗利益もほぼ同様に推移しています。引続きAIBA業績の改善に努め、会費の値下げ、会員の処遇改善、試験事業の採算向上を実現したいと思います。

2. 特に重点を置く今年度事業

- (1) 顧問契約の拡大:某機構と成約済み、また某県事業も成約の見込みです。
- (2) 試験事業の充実:受験者を増やし、安定的収益事業とします。
- (3) 支部事業の発掘:広島県「農水産物海外販路拡大

3. 現在のAIBA

- (1) AIBAの経費は会員収入と事業収入によってまかな われます。財務内容充実のためには、更なる事業 収入の増加が望まれます。AIBAの強みは、一定の 能力を認定された314人会員からなる全国組織であ り、多方面の国際ビジネスに対応できることです。
- (2) この利点を生かし、会員の皆様には、AIBA主催の各種事業、その他事業活動、内部管理等にどしどし参加していただきたいと期待しています。特に60歳代会員は貴重で、経験と能力を再現、活躍して欲しいものです。

定時総会議事録(抄録)

第10回AIBA定時総会

日 時:平成24年6月30日(土)2:00pm~4:55pm

場 所:連合会館201号会議室

出席者:47名、委任状提出者161名、計208名により定 足数充足。総会は有効に成立が宣言された。

渡辺理事長の開会宣言の後、議事に先立ち、来賓のジェトロ貿易情報部部長 彦田義郎氏から式辞を頂戴した。

その後、2:20pmより渡辺理事長を議長として執行 部より次の議案について説明があり、審議が行われた。

- 1. 第10期事業報告と決算報告
- 2. 理事異動の件
- 3. 第5回AIBA認定貿易アドバイザー試験2012および対 策ゼミ実施計画

Contents (目次)

P1… 第10回定時会員総会を終了して 渡辺 肇幸 定時総会議事録(抄録)

P2… AIBA貿易アドバイザー試験体験記

北澤 理史、黒川 泰隆、黒澤 公雄、田辺 良則

P5… セルビア共和国・対日輸出促進セミナー

講師を引き受けて 弓場 俊也

P6… 「弟子規」が流行り出した! 片本 善清

永野 靖夫

P8… 支部活動

P9… AIBA-NET 論壇、アドバイザーの活動(講演・講師)

P10… (相談・アドバイス)、理事会議事録 (抄録)

4. 第11期事業計画の説明と予算審議

・今期業績の見通しにつき前期業績との比較から、 会員の質問を受け、渡辺理事長が答弁した。

5. 役員報酬額承認の件

以上、いずれも異議なく、賛成多数により承認された。

3:35pm議事の審議を終了し、渡辺理事長の挨拶があり、短時間の休憩を取った。

4:00pmより、各地支部長5名から、それぞれ事前配 布の資料に基づき「第10期活動報告と第11期活動計画」 の説明があった。

4:55pm支部長報告を終え、議長より総会の終了宣言が行われた。





編集部注:

年次総会に先立ち、ジェトロ貿易情報部長の彦 田義郎様にご挨拶をいただきました。内容は次 号で紹介します。 なお、5:00pmから、有志42名による交流会が開催 され、7:30pm散会した。

AIBA貿易アドバイザー試験体験記

新会員の方々より投稿いただいたものを前 号に引き続き今号でも紹介します。

北澤 理史(大阪 #655)

AIBA貿易アドバイザー試験は、すでに指摘されている如く試験対策用の参考書や問題集がありません。またAIBAのWebsiteにサンプル問題は掲載されていますが、過去問題の掲載がありません。そんな訳で一から取り組むに当たって、参考書選びに頭を痛めることになります。

私の場合は、日本貿易実務検定協会が発行している "貿易実務ハンドブック・アドバンスト版"をメイン、 JETROの"実践貿易実務第10版"をサブの参考書として試験対策を練りました。貿易実務ハンドブックは実務知識が詳細に網羅されており、実践貿易実務は実務知識よりも法令等の説明が詳しいので、これらの組合せにより整合性のある学習が可能になったと思います。その他には、各種の貿易英語文例集参考書、インターネットではNew York Times、Business Weekなどを参考材料として、兎に角"横文字"に慣れるように心掛けました。

貿易の実務担当者として仕事をしたのは20年以上も前のことで、長らく貿易の現場から遠ざかっており、また専門が中国貿易の為、中国語の勉強には力を入れてきましたが、まさかこの年齢になって、英語の勉強をしなおさなければならないとは予想だにしていなかったので、如何にして英語のブラッシュ・アップを図るかが最大の課題でした。とは言うものの、いざ勉強を始めると昔取った杵柄でコレポンの基本表現は意外と頭に残っており、これは随分と助かりました。

平日は、勤務が有るので毎日往復の通勤電車、昼食後の喫茶店、帰宅後の自宅学習と、受験前の約半年間このペースで学習を継続しました。一定の貿易の実務経験や知識は有ったものの、海上保険や外国為替などは、実際には社内にそれぞれの専門の部署が有った為、系統だった知識は無く、また信用状統一規則やインコタームズはその後何度か改定されているので、新バージョンの中身が判らず、この点においては一からの勉強となりました。

試験科目の中で、一番心配だったのは"マーケティング"です。これは全く勉強したことが無くゼロからの出発でした。書店にはいろんな専門書が並んでいますが、参考書を購入するにもどんな本を買えば良いのか見当が付きません。幸い、上述の"貿易実務ハンドブック・アドバンスト版"にはマーケティングについても詳細な記述があり、基本的にはこの本だけで事が足りました。

参考書を使っての学習方法は、人それぞれですが、私の場合は、重要語句を付箋に書いて該当箇所に貼付けたり、EXCELを使って章ごとに一枚のsheetにポイントを纏めました。一枚のsheetに1冊分全ての内容を記載すると、見たい部分を探すのに時間が掛かること、万が一ファイルが壊れたりすると全部の内容が見られなくなる為、章ごとにsheetを分けたほうが良いと思います。1冊の本を纏めるとなるとかなり重いファイルになるので、これも念の為Back-Upを取っておくことをお勧めします。

重要な箇所は判り易いように出来るだけ表にしたり、 図形を貼り付けたり、色々な色使いをして"視覚"に 訴える方法を取りました。またこれをプリント・アウトして、重要部分にはさらに蛍光ペンや、赤ペンで書 き込んだりして、毎日これを繰り返しました。本は単に読むだけでは頭に入ったようで、すぐに忘れてしまいます。やはり"自分の手で書く、手を動かす(PCを含む)"ことでより記憶に残り易くなるのではないかと 思います。

参考書の他には、JETROの各種セミナー(貿易実務、 英文メール、外国為替等)を受講、その都度講義内容 をICレコーダーに録音し、通勤の往復時に何度も何度 も繰り返し聞きました。またAIBA永野靖男先生の"輸 出の進め方"(同氏Website) などが大変参考になりま した。

その他、お金が掛かりますがAIBAの"受験対策セミナー"、"直前対策セミナー"等を受講し、現役のAIBA 会員から試験体験談を聞くことも、"心構え"の準備に役立ったと思います。

"継続は力なり"

AIBA貿易アドバイザー試験体験記

黒川 泰隆(大阪 #656)

私が貿易アドバイザー試験制度を初めて知ったのは

2009年の秋、試験日まで殆ど間もない時期でしたが、 試験事務局の特別な計らいで受験させて頂きました。 初回は試験傾向を知るために受験し翌年が本番と捉え ていましたが、2010年も1次試験で敗退しました。2010 年の失敗と、2度の受験を試験対策に活かし(運も味方 してくれて)何とか今回(2011年)合格できました。 以下は私が行なった試験対策です。

<試験対策全般>

貿易アドバイザー試験の過去問題集は市販されていませんので、貿易アドバイザーHP上のサンプル問題、過去のAIBAだよりに掲載されている合格体験記(4月号と7月号)、協会主催の2度の試験対策セミナー等で試験傾向を調べて対策を立てました。合格者の多くは2回のセミナーに出席されています。5月後半から勉強開始して、勉強した日はどの分野をやったかメモ帳に記録する事で学習の漏れをなくすように心がけました。受験当日はこれまでやってきた事を振り返り、人事を尽くして天命を待つという心構えで試験会場に向いました。貿易実務と貿易英語の試験は分量が多くて焦りますが、落ち着いて問題文を正しく読み取る事が大事だと思います。

<貿易英語>

大部分は選択式ですが、最終問題がA4サイズ1枚分の英作文です。英語は分量が多いためスピードが要求されます。英文読解はインターネットからBusiness weekの記事をプリントアウトして読む練習をしました。英文契約書の問題対策は、『基礎からわかる英文契約書』(かんき出版)で色々な一般条項の意味を知り、英文暗記をしました。英作文対策としては『貿易実務の英語 ビジネス英文メールパーフェクトブック』(すばる舎)で和訳部分を英語でハンドライティングし、ビジネス英語表現を覚える勉強を行ないました。E-mailで英文を書いていても、手書きは感覚が全く違いますので普段の勉強で慣れておく必要があります。

<貿易実務>

『実践貿易実務』(ジェトロ)がこの試験の基本書との事ですが、それ以外には『ジェトロ貿易ハンドブック』、『貿易為替用語辞典』(日経文庫)で専門用語の意味を憶えたり、信用状統一規則とインコタームズ2010の原文と和訳(ジェトロライブラリーにあります)を読んだりしました。最終問題は信用状に関する問題

が出る傾向でしたので、仕事で取り扱う信用状を活用 しました。正しい知識を定着させるには本を読むだけ ではなく、問題を解いて間違えた部分を再度やり直す 反復練習が必要です。貿易実務検定の過去問や対策セ ミナーで紹介して頂いた『サクッとわかる貿易実務問 題集』(ネットスクール出版)で問題演習を行ないま した。

<国際マーケティング>

国際マーケティングの試験対策はマーケティング用語の習得、通商白書、ジェトロ貿易投資白書の各章概要の精読を行ないました。また試験実施年度に開催される国際会議やEPA/FTA、TPP等最近のトピックをチェックする事も重要だと思います。

<2次試験>

2次試験は小論文と面接です。小論文のテーマはこれからグローバル化を行なおうとする中小企業に対して、貿易アドバイザーとしてどのようなアドバイスを行なうかという内容でした。小論文は普段考えている事や自分自身の経験したことをベースに書きました。面接では小論文に関する事とこれまでの経験について質問されましたが、自信を持って答えられたと思います。

2次試験の合格通知が届いたのが2月上旬。受験決意してから2年半以上経っており合格できて、本当にほっとしました。しかし合格が最終目標ではなく、ようやくスタートラインに立てたと思っています。入会後は種々の勉強会に参加する機会や他の会員方々の情報交換の場があります。今後は常に自己の能力向上に努め、的確な助言ができる貿易アドバイザーを目指して頑張ろうと思います。

AIBA貿易アドバイザー試験体験記

黒澤 公雄(広島 #657)

私が知人から勧められたAIBA貿易アドバイザー受験に挑戦してみようと考え、準備を始めたのは2010年夏のお盆のころです。自動車メーカーで30数年間を海外畑で過ごし、輸出実務、海外出向、商品企画、海外マーケティング、海外営業といった業務を経験していたので、「ちょっと受験勉強をすれば対応できるだろう」と甘く見ていたのでした。ジェトロ「実践貿易実務第9版」と同友館「2010年版クイックマスター 経営理

論マーケティング」をそれぞれ3回ほど繰り返し読みました。英語はTOEIC935点の実績をたよりに余り準備に注力しませんでした。

9月にセミナーを受け、過去問題を解いたりしている うちに想像以上の難関であることを悟りましたが、時 すでに遅し。11月の一次試験では、貿易実務、貿易英 語、マーケティングのすべてが不本意な出来でありま した。不合格は当然の結果でした。

2011年3月末に勤務先を定年退職したので、しばらく 自由と開放感を味わった後、6月に貿易アドバイザー試 験への再挑戦を開始しました。今度は全ての科目で悔 いのない準備をして試験に臨もうと準備をしました。

貿易実務の参考書としてはジェトロ「実践貿易実務第10版」を4回、大須賀祐著「図解これ1冊でぜんぶわかる!貿易実務」と永野靖夫著「輸出のすすめ方」をそれぞれ2回読み返しました。

ジェトロ「貿易実務」は内容豊富であるが、読みやすくはないのと、年齢のせいか、読んでもすぐ忘れるので、焦りを感じたほどであります。

「これ1冊でぜんぶわかる!貿易実務」は特に付録の 「英文契約書をスラスラ読むために知っておきたい頻出 表現」、「輸出のすすめ方」では第8章の「契約書の構成 と条文例」が貿易英語の対策も兼ねて勉強になったよ うに思います。

貿易英語の対策としては、英文記事の速読とライティングの訓練に注力しました。ライティング力向上にはデイヴィッド・セイン/長尾和夫著「ネイティブチェックで鍛えるビジネス英文ライティング」とディー・オー・エム・フォロンティア/味園真紀/小林知子著「ビジネスですぐに使えるEメール英語表現集」が役に立ちました。毎日3~5の日本語例文を自分で英訳し、そのあと本の模範訳と対照してみる訓練を続けると数ヵ月後にはかなり力がついたように感じました。

国際マーケティング向けには前年と同じ「クイックマスター 経営理論マーケティング」を基本参考書として活用。加えてジェトロWebsiteの「ジェトロ世界貿易投資報告2011年版」を読みこみました。この二つをよく読んでおけば、国際マーケティング試験問題の8~9割は解答できるように思います。

高齢での受験勉強はあせりを伴い、きつかったが、 時間割をきめて約6カ月間コツコツ勉強することで精神 的に若返ったように思います。高齢でも時間をかけれ ばやれると自信もつきました。

AIBA貿易アドバイザー試験体験記

田辺 良則(新潟 #666)

新会員の田辺良則です。総合商社に34年間勤務し、この間債権管理業務、産業機械設備の海外営業を担当し、香港6年、上海8年、広州3年の駐在経験があります。昨年3月末に広州駐在から帰国後転職を決意し、本年3月を以て正式に早期退職を致しました。現在は独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿支部で海外販路開拓支援シニアマネージャーとして中小企業の中国・香港・台湾への投資・販路開拓相談に従事しています。

〈受験動機〉

再就職(転職)活動に取り掛かった頃、商社の営業マンには経験以外の何もないことを悟り愕然としました。その時、日本経済新聞の検定資格特集で貿易アドバイザー試験の存在を知り、34年間に亘り海外ビジネスに携わった自分自身の棚卸を行う意味で受験を志し、即実力養成セミナー受講を申し込みました。

貿易実務、国際マーケティング、貿易英語ともに現役時代の経験が役立つだろうと高を括っていましたが、二回の実力養成セミナーを通じ世情の変化を痛感するところとなり、一方で昨年9月より初体験の中小企業国際化支援業務に従事したこともあり、いわゆる受験のための勉強は満足に行えず、結果として合格出来たものの、本当に冷や汗ものの受験となりました。

英語をツールとして使用し、且つ日々の業務が貿易 実務と国際マーケティングに直結している商社の海外 ビジネス経験者には、本試験は比較的有利であるよう に思われますが、条約制定やルール改正等が目まぐる しく、マーケティング手法も進化している現代では必 ずしも当てはまらないようです。

〈勉強法・参考書〉

全ての試験に合格のための勉強法や参考書というものがあれば不合格者が出ることは有り得ませんが、その内容を完全に理解することは現実的に不可能ですから、やたら時間を掛けた勉強や参考書の数だけ揃えることは自己満足にしかなりません。

私の場合、参考書は「実践貿易実務第10版」一冊の みで、これを通読し終えたのも第一次試験の直前でし た。これ以外で役に立ったのは、再就職準備活動中に 「販路コーディネータ」や「セールスレップ」といった 専門家の資格試験があることを知り、この資格認定研修を受けたことがマーケティング専門用語の理解に役立ちました。また、地銀や都銀がジェトロや中小機構と協賛して開催する貿易セミナーへも積極的に出席することで最新の世界の金融・経済情勢や地域情報の収集に大変参考になりました。

要すれば貿易アドバイザーとして求められるのは英語能力や貿易実務知識そのものだけではなく、幅広い情報収集能力の涵養にあるということです。その意味で、二回に亘る実力養成セミナーは、凝縮された知識・情報を先輩諸氏諸兄から直接享受出来るという意味で、受験対策以上に意義のある内容であり、受験者には受講を強くお勧めします。

〈受験時の心構え〉

私が本試験で選択肢から解答を選ぶのに一番苦労したのは国際マーケティングでした。思うように問題が解けず時間が過ぎて行く中、ハッと気付いたのは、どの質問方法も同じように思い込んでいたところに落とし穴があり、例えば、「適切なものはどれか選びなさい」とい設問が続いた後に、「適切でないものはどれか選びなさい」といった設問が出て来ても、いつまでも「適切なもの」探しに悩んだことです。焦りは誤解を増長します。行き詰まった時こそ一つ深呼吸をし、質問をゆっくり読むことです。隠れていた解答がおのずと見えて来ます。

〈AIBA活用について〉

3月10日に開催された関西支部3月定例会に新会員として出席し驚いたことは、関西支部だけでも本当に多士済々の方々がおられることと、諸氏諸兄がそれぞれの分野の専門家として一線でご活躍されているということです。早速大変有益な情報を聞くことも出来ましたので、中小企業の方々に質の高いサービスと情報提供を含む相談を行う上で、AIBAネットワークは極めて有用性が高く、活用させて頂きたいと思います。

セルビア共和国・対日輸出促進セミナー 講師を引き受けて

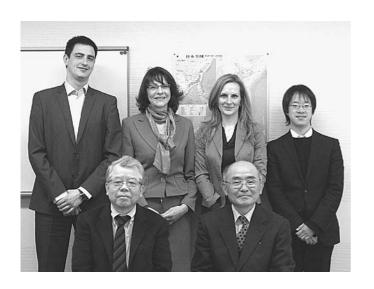
弓場 俊也 (大阪 #415)

旧ユーゴスラビアから独立したセルビア共和国から3 名の研修員がFOODEX JAPANのセルビアコーナーの支 援に来日しました。彼らは全員が政府輸出・投資部門の要職にあるお役人ですが女性2名、男性1名で平均年齢は35歳くらいでしょう。セルビアは女性の社会進出が活発で、若者がリードしている新興国であると印象を受けました。FOODEX JAPANの事前準備として第1回の研修会は3月1日にJICA茨木研修所にて実施されました。私は(財)太平洋人材交流センター(PREX)からの依頼でこのJICA主催の研修セミナー講師を引き受けました。日本におけるビジネスマナーと対日輸出についての実践的ノウハウをメインに、研修プログラムを組みました。全員が英語を理解するので講義は英語にて直接行い、少人数なのでワークショップ形式とし、導入部を経て質疑応答で研修を進めました。彼らはこれから約1カ月滞在するのでたいへん熱心に日本の商習慣など理解に努めました。

私は旧ユーゴスラビアを訪れたことはありますが、 セルビアと日本の商習慣の違いについて今回のセミナーを通し改めて学ぶところが多々ありました。例えば セルビアのスーパーマーケットでは新製品を置いても らう場合にスーパー側に陳列料?を支払う必要があり、 売り場の一番目立つ場所、いわゆるエンド陳列、島陳 列が最もショバ代が高いようです。

第2回は3月12日に行われFOODEX見本市の振り返り研修をしました。日本の食品製造、流通、販売について体験を通して勉強し、疑問や発見、また今後の対応について積極的に理解を深めました。第3回は総括として帰国後の活動計画を推進するためのアクションプラン発表会を行いました。現在はAIBAを退会されているが、大先輩の平野勝氏も特別講師として参加されました。平野氏はJICAセルビア国派遣投資専門家として活躍されたこともある方です。

延べ3回にわたる研修会でしたが、回を追うごとに活



発な質問が飛び出し、研修員の日本市場に対する関心の深さがうかがえました。セルビアは輸出実績を伸ばしているが、主要な売り先はヨーロッパ市場です。しかし欧州市場経済の緊縮のため、新たな貿易パートナーとして日本市場を開拓したいと考えています。冷凍果実やワインなど有望な輸出産品もあるが、マーケットの違い、商品特性の違い、地理的要因など多くの克服すべき課題はあります。それでも新生国セルビアの若者達のパワーが輸出促進強化につながることを確信しています。

(余談) 講義中に私は何度かセビリアと間違って言って失笑を買いましたが、セビリアは床屋さんですね。しかし、ネットで検索するとまじめな人がロッシーニの有名な序曲を「セルビアの理髪師」と表記しているケースが多く見受けられます。実は、私は今でも混同してしまいます。

「弟子規」が流行り出した!

片本 善清 (奈良 #422)

「弟子規」という字句を、見たことか聞いたことあ りますか? 最近の中国で相当な勢いで流行り出しま した。これは、孔子・孟子の話で、一人っ子政策で、 社会道徳がルーズになった中国で見直しされているよ うです。すでに一部分の省都で、小学生対象に、学習 会を持たれたところもあるようです。その精神的教育 の基本として『弟子規』(学生の規則という意味)とい う三文字から始まる「親に孝行し、兄弟仲良くする」 からを説く、毎週土曜日とかに特定教室(いわゆる塾) が全国的に各所で開かれているそうです。また会社単 位でも一部で同様な「勉強会」が行われています。こ の「弟子規」の一例文を挙げますと、「父母呼、応勿緩、 父母命、行勿懶 | 父母が呼べばすぐに答え、父母が命 ずればすぐ行い怠ることなかれ!「出必告、反必面、 居有常、業無変」出掛ける時は父母に声を掛け、帰宅 した時も顔を見せ挨拶すること。普段寝起きする処は 定まっていて、仕事は変えないこと。

この弟子規は、清時代初期に李毓秀氏が書いた子供向けの儒教の入門教本です。すべて漢字三文字で、四句十二文字が一つの文言となり、①序文(総論)から入り②親に孝行し③年長者を敬い④慎み⑤信頼し⑥衆を愛し⑦仁徳ある人と付き合い⑧余力あれば学を身に就ける、と八編から成り立っています。それぞれに一

つひとつみんな納得のいく行いと仁徳を説くものです。

これがどうして今ごろ? ということになりますが、 五・六年前に上海市でまったくの私塾で、十二名の小中学生を一緒に寄宿させ、当時世間では小学校で『40 分授業』だったのを、二時間をヒトこまとして、四書 五経の古典の朗読・シェクスピアの英語朗読・数学・ 物理・化学などの教科も行うという『孟母堂』が出現 して、従来の学校教育に波紋を投じたことがありまし た。ここら辺りに今回の現象の発祥の下地があったと 推測します。

現在の日本でも、いや東洋以外の世界各地でも、同 レベルの反道徳的な問題が散見させられる状況下で、 この人間の本質に触れた道徳(修身)というか精神的 訓練が全地球上で必要な時期に来ていると判断します が?

最後に、折角の機会ですので、この教本の中の日本 人にも馴染みある、言葉変えれば同じ漢字を使う民族 として、比較的に理解し易い文言の実例を下記します。 いずれも漢字三文字で「意味が分り易い」と思います。

- 一、朝起早、夜眠遅、老易至、惜此時。朝は早く起き、夜は遅く眠ること、人の一生は短く老い易いものだから、時を惜しまなければならない。
- 二、己有能、勿自私、人所能、勿軽訾。自分に才能 があっても私利私欲を貪るなかれ! 他人に才能がある にしても嫉妬や中傷はするな!
- 三、果仁者、人多畏、言不諱、色不媚。本当に人徳 のある人には、人々は心から敬意を表すもので、人徳 のある人の言葉は真直ぐでへつらうことはない。



5年目に入ったAIBA試験

早いもので、AIBAがジェトロから試験を引継いで今年で5年目に入りました。そこで、この時期にあたり日頃感じたことを以下申し述べたいと思います。

試験を通して求めるもの

AIBAの知名度も徐々にではありますが、上がってきていると昨今感じています。それに連れて、試験に関する問合せも一段と多くなってきました。一方、試験を実施して感じますことは、我々が目指すものと、受講・受験者の皆さんが求めているものが徐々に近付いてきたのではないかということです。

確かに、我々の試験では何百人もの合格者が一度 に輩出する訳ではありませんから、他の資格試験に 比べると規模は小さいかもしれません。しかも、受 験するには原則3年以上の貿易実務経験が必要です ので、誰でもがすぐ受験できる訳ではありません。

しかし、我々の強みは会員になった後にあります。 我々の目標は現状に留まることなく絶えず研鑚を積 んでいくことであり、それを可能にする仲間と AIBA-NETというインフラが存在することが我々の 強みといえるでしょう。この点は他の資格にはない ものだと自負しております。

試験関連情報と問合せ

一方、従来より試験自体の情報の絶対量が不足しているとご批判をよく戴きました。しかし、現在の試験専用頁を見て戴ければ判るように、相当量の試験関連の情報が見出せます。又、AIBAだよりには数多くの試験体験記が掲載されています。従って、このご批判は段々となくなるものと考えます。

一方、私は試験発足以来、受講・受験者の皆さんの問い合わせ窓口を担当させて戴いています。もし、お問い合わせに対する私の回答がばらついてしまったら、受講・受験者の皆さんの間で不公平が生じる恐れがあります。従って、私の返事は、「試験に関する情報は全て試験専用頁にあります」と言うことで統一させて戴いております。即ち、試験専用ページとAIBAだよりをじっくりとお読みになり、ご自身に合った受験戦略をお立てになったらどうかというのが私のアドバイスでもあります。

試験は長い目で

さて、試験は1点の違いで当落が別れる訳ですから、この点のみを取上げるならば、残酷なのかもしれません。しかし、一方で長年こつこつと勉強されてきた方が合格し、水を得た魚のように活躍されるケースは、我が協会では枚挙に暇がありません。このようなチャンスを与えてくれるのも、又、試験であります。我々は新しい仲間を得て、様々なチャレンジしていきたいと考えていることを申し上げて、筆をおくことに致します。

永野 靖夫 (#68)

支部活動

首都圏地区

5月26日 (土)

1月勉強会

テーマ:「安全保障貿易管理について」

講師:安全保障貿易情報センター(CISTEC)情報 サービス・研修部 主任研究員 百瀬正雄氏

概 要:

・安全保障輸出管理の概要、最近の動向、留意点等

・CISTECの事業紹介

・CISTECが行っている該非判定支援サービスの取り組 み内容

場 所:港区立商工会館

参 加 者:42名

東海支部

4月21日 (土)

4月例会

講演:「輸出企業を取り巻くリスクと海外PL保険 |

講 師:東京海上日動火災保険(株)

名古屋営業第2部課長 花井淳一郎氏

会員講義:「海外アウトソーシングfreelancer.com.と

PavPalによる決済し

講師:名倉有一会員(#511)

場 所:名古屋国際センター会議室

参 加 者:21名

関西支部

5月12日(木)

定時総会

大阪市の弁天町市民学習センターにて第16期(平成23年度)定時総会を行いました。関西支部会員56名の過半にあたる30名が出席され総会が成立し、委任状提出の19名と併せ、5つの議案は全て過半の賛成をもって承認されました。

5月12日 (木)

5月定例会

総会終了後、渡辺理事長からAIBAの今年度方針を説

明頂き、AIBA全体像の理解を深めました。

神屋会員による為替講座では日本円・韓国ウォン・ 中国人民元の変動についての新たな見解を示して頂き ました。

勉強会は中小企業基盤整備機構・近畿本部の折田正 明シニアアドバイザーから、中国での販路開拓施策に ついて豊富なご経験と日々の業務を通じた具体的な講 演を頂き、勉強会の1時間半はあっという間に過ぎまし た。

中国四国支部

5月19日(土)、20日(日)

平成24年度上期例会 勉強会

来 賓:AIBA 渡辺理事長

研修講師:中西尚孝氏

場所:「尾道国際ホテル」広島県尾道市

<AIBA 渡辺理事長>

テーマ:「AIBAの最新動向について」

渡辺理事長より平成23年度決算予測、AIBA事業の現 状と展望、平成24年度アドバイザー試験概要、支部活 動費の配分要領、税務上の問題点等のお話を頂いた。

<プレゼンテーション 塩田靖浩会員>

テーマ:「地方行政への商機拡大:中四国に於ける地方自治体等の国際関連事業、並びにAIBAとしての取組の可能性|

塩田会員より中小企業庁、香川県、徳島県、岡山県、 鳥取県、ジェトロ各地方事務所が公募している事業の 概説とAIBAとして商機拡大可能性につきお話項いた。

<勉強会 中西尚孝研修講師>

テーマ:「現在の円高を前向きに捉える対策」

中西尚孝氏より、現下一番のホット・トピックスである為替対策を、高い見識とグローバル観点よりお話頂いた。内容は示唆に富むものばかりであり、会員からも多数質問が発せられ予定時間大幅オーバーの熱烈勉強会となった。

<会員活動報告>

- · 会員の活動報告
- ・支部会員の参加数:9名。

尚、例会終了後に懇親会を開催、会員相互の情報交換と親睦を図った。

AIBA-NET 論壇

2012年4月から6月の期間にAIBANET上で交わされた 貿易実務に関する情報、質疑の主なテーマを抽出しま した。詳細については、それぞれのメールでのやりと りを参照ください。

4月

FCAと輸出FOB保険 アセアン各国内の輸入関税 1M3の規定についての注意点 ICC#600規定

5月

中国におけるミネラルウオーターの輸入検疫規制 輸出貨物の国際的な梱包規定 中古医療機器の海外輸出 不良品発生にともなう中国への支払方法 インドネシア輸出における小売店チェーンへのデポジット

日米間の移転価格税制および租税条約による二重課税 回避

輸出取引信用保険(日本貿易保険と損保会社との比較) 輸出信用状の利用度合い

6月

保税倉庫での保管のメリット・デメリット 荷為替手形と原産地証明書の作成法 インドネシアに強い物流会社 非居住者への融資 食品会社の海外ネット販売

アドバイザーの活動

2012年4月~6月の当協会会員による貿易アドバイザー活動についての報告を纏めたリストです。公表を避けて未報告の活動案件も多数あると推定されますので、本リストでは活動全般を網羅していないことを予めお断りいたします。

講演・講師

永野靖夫 (東京 #68)

5/23

栃木県産業労働観光部主催 貿易実務輸出編基礎

於:宇都宮市

6/6

栃木県産業労働観光部主催 貿易実務輸入編基礎

於:宇都宮市

6/20

国際協力機構主催 「安全保障貿易管理

於:市ヶ谷

木村 徹 (東京 #347)

5/15

ロジスティクス戦略研究会主催 定例会「インコタームズ2010 於:小林クリエイト

6/28

公益財団法人日本関税協会主催 通関士試験対策講習会「通則・品目分類」 於:日本教育会館(一ツ橋ホール)

中村陽一 (兵庫 #364)

4/19~6/30

職業能力開発局主催

厚生労働省求職者支援事業

「めざせ貿易実務検定C級合格!」

於: (学) エール学園大阪難波

弓場俊也 (大阪 #415)

3/7~3/21

大阪府工業協会主催 「貿易実務·応用編|

於:大阪府工業協会研修室

3/12、15

(財) 太平洋人材交流センター・JICA主催 「セルビア共和国研修生講習セミナー」

於:JICA茨木研修所

3/15

三重県・ジェトロ三重主催

「国際ビジネスの現場にて~ビジネス成功のカギは異 文化理解である|

於:三重県文化会館

3/22

神戸商工会議所・産業部主催

「商社を経由した海外ビジネス入門セミナー」

於:神戸商工会議所会議室

6/25

富山・ミラノデザイン交流倶楽部・ジェトロ富山主催 「貿易商談事前対策セミナー(実践編)|

於:高岡商工ビル

中西 尚孝 (東京 #560)

4/20

ジェトロ名古屋貿易情報センター主催

「為替変動リスク対策講座

概要:為替変動リスク対策としての先物為替予約の

実務的な基礎や通貨オプションの基本など

於:ジェトロ名古屋IBSCホール

相談・アドバイス

中川善博 (三重 #067)

4/6、4/20

ジェトロ三重主催

巡回貿易相談

於:四日市商工会議所

5/15

ジェトロ三重主催

巡回貿易相談

於:鈴鹿商工会議所

5/17

ジェトロ三重主催

巡回貿易相談

於:伊勢商工会議所

中村陽一 (兵庫 #364)

4/26、5/24

ジェトロ神戸貿易情報センター主催

貿易相談会

於:ジェトロ神戸貿易情報センター

弓場俊也 (大阪 #415)

4/12

ジェトロ神戸主催

相談会「和風雑貨の欧州輸出について」

於:ジェトロ神戸

5/11

中小企業基盤整備機構主催

国際化支援アドバイス

「真珠アクセサリーの欧州向け輸出」

於:大阪OMMビル

5/14

ジェトロ神戸主催

相談会「レース・チュール生地の欧州輸出」

於:ジェトロ神戸

理事会議事録(抄録)

第105回AIBA理事会

日 時:平成24年6月2日(土)2:00pm~5:45pm

場 所:AIBA本部会議室

出席理事:本人8名、支部長本人4名、支部長代理1名

定足数充足、成立。

欠席理事:2名、支部長1名

出席監事:2名

渡辺理事長の司会により、下記の議事を行った。

- 1. 会員在籍数の報告:5月15日現在、全314名(うち、 北日本支部16名、東海支部27名、関西支部56名、中 国四国支部13名、九州支部17名)。
- 2. 第10期事業報告および決算の承認:総会提出用資料 に基づき審議した。
 - ・ジェトロ輸出有望案件支援事業専門家派遣等により、事業計画は順調に推移した。
 - ・営業利益は予期以上に好調となった。
- 3. 第11期事業計画および予算の承認:総会提出用資料 を審議した。
 - ・議案について詳細な説明があり、それぞれ承認された。
- 4. 支部長報告および第11期の支部運営について:各支 部長より報告があった。
- 5. 第10期監事意見:5月24日、監事監査を実施し、適 正との報告があった。
 - ・なお、支部会計報告書の様式統一の要望があった。
- 6. 支部運営費について:支部在籍者を基礎とする総枠 は従来通りとする。ただし、配分についての議論が あり、支部事業計画を査定評価のうえ、基本支給額 に上乗せする配分方法を承認、総会議案として上程 が決定された。
- 7. その他:AIBA-NETのメーリングリストについて、 プロバイダー変更の事務局提案が承認された。

〈編集後記〉

- ★65号がお届けできる頃は梅雨も明けている頃と思われますが、今は梅雨の真っただ中、毎日すっきりしない天気が続いています。陳腐化したアナロジーになりますが、欧州の債務問題という梅雨空が世界経済を覆っています。時折、晴れ間がのぞいたりはしますがすぐに曇り空または小雨。こちらの梅雨は今年いっぱい晴れそうにもありません。
- ★AIBAの定時会員総会が開かれました。創立以来 最高の決算を達成したようです。昨年の総会で 役務収益倍増があるべき姿として示されました が、その達成率も94%とのことです。これから も質、量ともに充実した事業展開が期待できる のではないかといった雰囲気が会場に満ちてい ました。
- ★AIBA認定貿易アドバイザー試験も今年で5年目に入りました。質の高い事業を展開するには質の高い人材が必要です。アドバイザー試験で認定された質の高い人材の活躍の場が益々広がっていくものと思われます。 (TY)

ジェトロより出版

「輸出のすすめ方」

平成23年6月第2版出版総代理店契約にも言及!

「輸入のすすめ方」

平成21年4月第5版出版

AIBA認定貿易アドバイザー 著者: 永野 靖夫 (#68)

http://www.bouekitenbou.com

– 貿易実務のエッセンス –



勝田英紀

単行本:262ページ 出版社:中央経済社

ISBN 978-4-502-69380-9 C3034

発売日:2012年2月

価格:本体2,800円十税

#227 勝田 英紀 (近畿大学経営学部 教授)

- 格付の研究 -



単行本:255ページ 出版社:中央経済社

ISBN978-4-502-68270-4 C3033

発売日:2011/03

価格:本体3.200円+税

#227 勝田 英紀 (近畿大学経営学部 教授)

AIBA壓定算易力的化分型一貫的2012

主催: 一般社団法人 貿易アドバイザー協会(AIBA)

後援:日本貿易振興機構(ジェトロ)、一般社団法人 日本貿易会、日本商工会議所、

一般社団法人 日本商事仲裁協会、財団法人 対日貿易投資交流促進協会 (ミプロ)

協賛:一般財団法人 貿易・産業協力振興財団 (ITIC)

■目 的 グローバル化の波に立ち向かう企業の皆さんに正しい助言のできる

アドバイザーを認定し育成する第一歩の試験です。

■試 験 日 1次 2012年11月18日(日) 2次 2013年1月27日(日)予定

■試験会場 1次 東京・大阪・名古屋・広島・福岡・仙台・札幌 2次 東京・大阪

■試験科目 1次 貿易英語、貿易実務、国際マーケティング

2次 小論文 (事前提出) 審査と面接

■受験資格 原則3年以上の貿易実務経験を有する方

美力意成也巨力一(対策也巨) 2012

経験豊かな現役の認定貿易アドバイザー達が講師となって、難関突破への 道を早めるお手伝いを致します。 全国5都市で同内容の受講ができます。

内容:1次試験3科目全般及び2次試験対策

時期:2012年9月~10月

場所:東京、大阪、名古屋、仙台及び広島

講師:AIBA 会員

【受講料】 ¥9,000 / 1回

詳しくは、貿易アドバイザー協会

貿易アドバイザー協会



http://www.trade-advisers.com/

をご覧下さい

貿易セミナーのテキストに! セミナー講師の参考資料に!

ご利用いかがでしょうか!ぜひ書店店頭でご覧ください。



高橋靖治著(196) 同文舘出版/税込3,150円 A5判 536ページ



高橋靖治著(196) 同文館出版/税込1,785円 A5判 232ページ